

社協だより

SAIKI SHAKYO

編集・発行 社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会
E-mail:sashakyo@saki.ttv HP/http://www.sashakyo.or.jp

11.15

2018 No.77

〒876-0823 大分県
佐伯市7255番地13
社会福祉センター
TEL0972-24-2956
FAX0972-22-9031

福祉体験プログラム

～9月14日、東雲中学校1年生が車いす体験・手話体験を行いました～

車いす体験では、電車のホームなどエレベーターのない場所での介助方法を体験！



手話体験では、講師の先生から自分の名前や挨拶などを学び友達とのコミュニケーションをとりました。



生徒の感想

- ・車いすに乗っていても自由に動けるわけではないことがわかり、乗っている人がいたら、手伝いたい。
- ・手話がわからない時は身ぶりをすればいいというのを初めて知ったので良かった。もし、手話で話すがあればやりたいと思ったし、わかりやすいように伝えることも大切だと思った。

福祉体験プログラムのメニュー

- | | |
|----------|-----------|
| ①車いす体験 | ⑤点字体験 |
| ②アイマスク体験 | ⑥要約筆記体験 |
| ③盲導犬体験 | ⑦高齢者擬似体験 |
| ④手話体験 | ⑧車いすバスケット |

※企業なども対象です。
不明な点などありましたら最寄りの社協までご連絡ください。



目次

福祉体験プログラム	表紙
赤い羽根共同募金	2
歳末たすけあい募金	2
お出かけカメラ	3
さいき「通りゃんせ」	3
老人クラブ連合会	4

地域づくり大作戦	5
児童館運動会	5
大分県地域福祉推進大会	6
日常生活自立支援事業	6
香典返し	7
生活困窮者自立支援事業	7

心配ごと相談・法律相談	7
大きな市の小さな物語	7
サロンお助け隊養成研修案内	8
エコキャップ報告とお願い	8
編集後記	8

赤い羽根 共同募金

【期間】

10月1日～12月31日



10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まり、1日にトキハイインダストリー佐伯店で街頭募金を行い、多くの方にご協力いただきました。

さらに10月11日には、佐伯豊南高等学校の文化祭にて募金活動が行われ、来場者に向け学生ボランティアが元気にPR活動をしました。

引き続き、ご協力をよろしくお願ひします。



街頭募金活動協力団体（敬称略）

- 佐伯市民生委員児童委員協議会
- 子育てピヨピヨサロン
- 佐伯市役所

会場提供（敬称略）

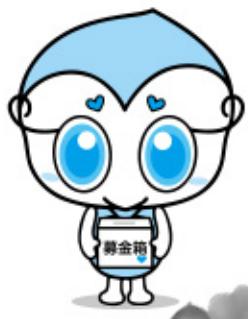
- トキハイインダストリー佐伯店

歳末たすけあい募金にご協力お願いします。

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

今年も12月1日から歳末たすけあい募金が始まります。お寄せいただいた募金は、助成団体を募集し、各地域での審査委員会を経て、年末年始に行われる地域福祉事業や、福祉団体の活動費へと助成されます。

誰もが安心して地域で暮らせるよう、みなさまのご協力をよろしくお願ひいたします。



ふれあい・いきいきサロン

八幡地区のいきいきサロン河内にお邪魔しました

今回のおでかけカメラは、10月11日に八幡地区いきいきサロン河内にお伺いしました。ふれあい・いきいきサロンは、住んでいる地域で元気に生き生きと暮らせるための集いの場です。

いきいきサロン河内は毎月第2木曜日開催し、体操や作業活動などを中心に行っていきます。年齢に関係なく、笑顔で楽しく過ごせるサロンを皆さん心待ちにされているそうです。

訪問した日は、音楽お助け隊による活動がおこなわれ、素敵なメロディとともに笑顔のあふれるサロンとなりました。



♪ふれあい・いきいきサロンについてのお問合せ♪

佐伯市社会福祉協議会 地域福祉課 電話 22-2150 サロン担当：岩木・下岡

佐伯支部
事業

さいき「通りやんせ」 “料理教室”実りの秋



ノルティックウォーク



料理教室

普段は、健康や介護予防のためノルティックウォークを行っていますが、今回は、九州電力株式会社佐伯営業所とコラボし、ヘルシーな食事作りを行いました。

笑い声や真剣な眼差し…「仲間との料理作りは楽しかった。歳をとったらIHは安全ね」「健康づくりによいメニューだ。僕にも作れそう」と、はずむ声も聞こえ、暮らしに役立つ情報をいただきました。

老人クラブ連合会紹介

佐伯市老人クラブ連合会は、1年を通じてスポーツや地域活動へ取り組み、クラブ内の活動にとどまらず、地域の企画・イベントにも積極的に参加しています。

各支部では主にグラウンドゴルフ、ゲートボールやペタンクなどの大会を開催しています。各地域のお祭りやイベントでは、準備や企画段階から参加する会員も多く、個人や団体で踊りや小唄などを披露する方もいます。むかし遊びや茶会などが開催される支部では、イベントを通じて子どもたちと世代を超えて交流をしています。

秋には年に1度の佐伯市老人クラブ大会が開催され、白寿米寿の祝いや功労者の表彰、講師を招いての講演、芸能活動の披露などが行われます。

老人クラブでは、随時会員募集を行っております。



■お問合せ

- ・佐伯支部は佐伯市社会福祉協議会 地域福祉課まで
- ・その他の支部は各振興局 市民サービス課まで

シリーズ 地域づくり大作戦 ⑥

「木立地区茶話会」^{さわ}

木立が一番！という想い♡

10月12日、生活支援ボランティア講座を修了された方と、区長・地区長を含めた27名の方が木立地区茶話会に参加しました。

木立地区では、「木立地区で孤独死を出さない！」という強い信念のもとに、住み慣れた木立て、年をとっても安心して暮らせるしぐみをつくりたい！という事で、大野・中野河内・桟敷と地域ごとに分かれての話し合いを行いました。
まず一步を踏み出した木立地区ですが、実現に向け話し合いを行っていきます。



親子ミニ運動会～蒲江児童館

10月20日、蒲江児童館芝生広場にて、運動会が行われ、96名の参加がありました。

赤ちゃんの寝返り・ハイハイから、子育てママ対抗つな引きまで、全員参加の運動会。子どもを囲んで笑顔があふれています。



第12回 上浦親子ミニミニ運動会

10月24日、上浦地区公民館にて運動会が行われ、80名の参加がありました。

全7競技を親子一緒に力を合わせ、楽しむことができました。今回は、上浦地域の高齢者も競技に飛び入り参加するなど、大会を盛り上げてくれました。



第21回 佐伯児童館 親子ミニ運動会

10月25日、番匠体育館にて運動会が行われ、おじいちゃん、おばあちゃんの応援もあり、200名の参加がありました。

年齢別競技に加え、親子玉入れやバルーンで大いに楽しみました。



第13回大分県地域福祉推進大会

10月18日、第13回大分県地域福祉推進大会が、別府市「ピーコンプラザ」で開催され、佐伯市から多くの福祉関係者が参加しました。

多年にわたり社会福祉事業へ貢献のあった方々への感謝の意を表すとともに、「あきらめない心」をテーマに特別講演がありました。

今大会で栄えある受賞をされた方々は以下のとおりです。

おめでとうございます。皆さま方のますますのご活躍を祈念いたします。

大分県知事賞

[優秀老人クラブ賞]

第三茶寿会（宇 目）

大分県知事感謝状

[民生委員・児童委員]

安部 七郎（上堅田）

大分県社会福祉協議会会长表彰

後藤 洋子（渡町台） 川元キミ子（上 浦）

河野 紘一（弥 生） 河野 司郎（上 浦）

仲矢 和雅（西上浦） 江藤 悅子（渡町台）

大分県社会福祉協議会会长感謝状

[ボランティア功労者・功労団体]

森岡 和子（渡町台） 赤峰 長代（下堅田）

佐伯市食生活改善推進協議会弥生支部「竹の子会」

弥生読み語りたい おはなしやさん

大分県老人クラブ連合会会长表彰

[老人クラブ功労者]

長船 亀孝（米水津） 高山 叶（宇 目）

福島 市子（佐 伯）

安心を
サポート

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、認知症や知的障がい、精神障がいのために、自分1人で考えたり決めたりすることに不安を感じている方が、地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理、書類の預かりなどを行うものです。

ただし、このサービスはご本人との契約に基づいて行われますので、契約内容についての判断をし得る方が対象となります。

①福祉サービスの
利用のお手伝い

②日常生活に必要な
手続きのお手伝い

③日常的なお金の
出し入れのお手伝い

④大切な書類などの
お預かり

※福祉サービスの利用援助が目的であるため、③、④のみの利用はできません。

相談は無料、サービスは有料です。

①生活支援員による訪問・相談・支援計画の作成	無料
②契約後の生活支援による援助 <ul style="list-style-type: none">・福祉サービスの利用のお手伝い・日常生活に必要な手続きのお手伝い・日常的なお金の出し入れのお手伝い	1回あたり 1,330円
③大切な書類などのお預かり	1か月あたり 500円

※生活保護の方は②③利用料無料



サービスを利用するには
どうしたらいいの？

まずはご連絡ください。秘密は厳守します。

【お問合せ】佐伯市社会福祉協議会 電話 23-7450 担当：小野まで

香典返し

(住所)	(寄付者)	(歿人)
【佐伯】		
下城区	高畠 裕様	高畠サク子様
百枝区	吉田都美子様	吉田 稔秋様
石打区	清松 正喜様	清松サカエ様
城南町	小嶋 洋子様	小嶋 孝光様
女島区	志賀 直人様	志賀 満様
葛港	出納 千尋様	出納洋一郎様
坂の浦区	河向 一彦様	河向 満様
平野町	平澤 栄志様	平澤 達夫様
桟敷中区	沖村 教示様	沖村ヨシ子様
門前区	渡邊 明様	坂本 俊昌様
泥谷区	深田 耕司様	深田チエ子様
上久部区	今山 满様	今山 宏子様
大宮区	岡村 徳子様	岡村恵美子様
城南町	池田 和美様	池田 真澄様
車区	石田 義幸様	石田 富枝様
【上浦】		
浅海井浦	児玉 晶子様	児玉 利武様
津井浦	高槻 拓史様	高槻 瞳彦様
津井浦	河村 文代様	河村 博様
【弥生】		
尺間	山本 龍樹様	山本 ひさ様
上小倉	河津 典善様	河津 幸子様

(住所)	(寄付者)	(歿人)
須平	五十川繁隆様	五十川 泰様
【宇目】		
重岡	児玉 森秀様	児玉トミコ様
【米水津】		
宮野浦	大久保勤治様	大久保直道様
宮野浦	小畠ユキノ様	小畠 清彦様
小浦	渡邊 孝代様	渡邊伊佐子様
【蒲江】		
尾浦	鳴海 千里様	鳴海 久和様
畠野浦	醍醐 伸嘉様	福富ミサ子様
丸市尾浦	三原 真純様	三原コト工様

一般寄付

長島町	大司 邦勝様
下久部	華丘流 華の会様
木立	(株)親和電設 岩崎 正史様
地松浦	カラオケ おとひめ様

物品寄付

楠本浦	後藤 由繁様 電動ベッド、車イス
横川	稻好 照子様 図書券
上直見	川村 善徳様 玄米90キロ

寄付のお礼

次の方々から、ご寄付をいただきました。
 紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚くお礼申し上げます。
 (受付期間:平成30年8月16日から平成30年10月15日)

生活困窮者 自立支援事業

暮らしのことや仕事のこと
で不安や困りごとがある場合、相談してください。
相談は無料です

相談から自立まで継続して支援します

~ひとりで悩まないで~

一緒に暮らす息子が引きこもっている。自分も高齢な為、将来が不安。

仕事をしたいけど働けるか心配。自分にあった仕事がみつからない。

家計のやりくりがうまくできず、保険料や公共料金が払えない。

母親の介護のことが気になって仕事を続けられるか不安。

【お問合せ】 佐伯市くらしサポートセンター「きずな」
(佐伯市社協内) TEL 23-7450

要予約 弁護士の法律相談

日付	時間	弁護士	会場
12/ 6(木)	13:30~15:30	三井嘉雄	
12/20(木)	13:30~16:00	渡辺法律事務所	社会福祉センター
1/17(木)	13:30~16:00	西山巖	

*弁護士費用は、社会福祉協議会が負担いたしますので、無料です。
■お問合せ: 佐伯市社会福祉協議会 (TEL.23-7450 担当 渡辺まで)



「大きな市の小さな物語」

投稿 募集

おハガキ、封書、メール何でもOK
(住所・氏名・TELをお忘れなく)
感動物語、かわいい物語、うれしい物語、大笑いする物語、悲しい物語など、身のまわりで起きた出来事を聞かせてください。

【宛先】〒876-0823 佐伯市7255番地13

佐伯市社会福祉協議会内 広報係

TEL: 24-2956

Eメール sashakyo@saiki.tv

【募集締切】12月10日(金)必着

【応募作品について】

厳正なる審査のうえ社協により1月15日号に掲載予定です。尚、採用された方には佐伯市社会福祉協イマージキャラクター「ひとしづくちゃん」のグッズをプレゼント。



無料

民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活中でおこる些細な出来事の相談等、内容は問いません。お気軽にお越しください。

担当支部	日付	時間	会場
佐伯	1/ 9(水)	13:30~16:00	社会福祉センター
蒲江	12/19(水)	9:00~12:00	蒲江地区公民館

募集

ふれあい・いきいきサロンお助け隊で活動しませんか? ～お助け隊養成研修会を開催します～

佐伯市社会福祉協議会では、地域のふれあいの場として高齢者が住んでいる近くの公民館や集会所などで、サロンを開催しています。お助け隊は、介護予防に関する活動メニュー やレクリエーションなどをとおして、各サロンが楽しい憩いの場になるよう支援をします。

お助け隊の養成研修を下記の日程で行いますので、サロン活動やお助け隊に興味のある方、地域でボランティア活動をしてみたい方など奮ってご応募ください。

■募集期間 30年12月3日(月)～12月21日(金)

■研修期間 31年1月～3月 (9日間・20時間)

※研修終了後、社協に登録し、お助け隊として活動が出来ます。

■場 所 社会福祉センター(旧森林組合)

■対象者 健康づくりに興味のある方

■募集人数 15名程度

■参加費 無料

■お問合せ 佐伯市社会福祉協議会

地域福祉課 ☎22-2150

サロン担当: 岩木・下岡



エコキャップ運動の報告

ペットボトルのキャップ（エコキャップ）の収集ボランティアにご協力いただきありがとうございます。

平成29年度は、79,550個のペットボトルキャップをNPO法人エコキャップ推進協会に送りました。集めていただいたエコキャップは、再生プラスチックの原料として換金され、医療支援・ワクチン支援・障がい者支援・子ども達の環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられています。

収集に関してのお願い

- ①エコキャップ運動では、清涼飲料水のペットボトルキャップを集めています。
- ②キャップに貼ってあるシールは必ず剥がし、きれいに洗い、乾かしてください。
- ③個人の収集ボランティアを対象にしています。企業・団体での持ち込みにつきましては、ご相談ください。
- ④ペットボトルキャップは個人・団体で直接送ることが可能です。
NPO法人エコキャップ推進協会のH.P (<http://ecocap.or.jp/>) からご確認ください。



編集後記

わが家は、4人家族の内、男1人の女系家族です。いつも、女子3人が楽しそうに話をしているので、私も輸に入ろうと話しかけるのですが「えーっ女子の会話に入らんで」と嫌がられます。肩身の狭い毎日を過ごしていた中、1カ月前に男の子が家族の一員に加わりました。朝5時になると、「キャン、キャン」と吠え、家中走り回り、横になっていると起されます。女子3人には抱っこや優しく話しかけられて懐いていますが、お世話係に任命された私には見向きもしません。犬は家族の中で順位を決めると聞いたことがあります。私の順位は何位なのでしょうか。やっと男の子が増えたのに…。

おの